



学校だより 園里っ子

須坂市立豊丘小学校
平成29年2月22日
文責：渋谷

参観授業日ありがとうございました

9日の高学年参観日、17日の低学年参観日、両日ともに大勢の皆さんに参観いただきました。校地内には雪がたくさんあって、駐車場が十分に確保できなくご迷惑をおかけしました。今年度も残りが僅かとなり、どの学年も学習発表会の内容が多かったと思います。一生懸命に発表する子ども達に対して、温かな目で応援し支えていただきました。ありがとうございました。

2月の校長講話 ～身近な自然から考えること～

皆さんは「雪」という言葉からどんなことを感じますか？「雪は冷たい」「雪は楽しい」「雪は寒い」…そうですね、皆さんの雪に対する感じ方が良く分かります。今から幾つかの写真を映し出します。それは全部、大雪が降ってから1週間ほど経った1月26日の朝の学校での写真です。校長先生が感じた雪の姿です。



① 除雪機と牧先生

- ① は「雪はたいへんだ」です。牧先生が、土曜日でも日曜日でも朝早くから学校に来て除雪機を動かしてくれました。学校を遅く始めることにした日は、地域の皆さんが通学路を皆で雪かきしてくれました。そのように皆さんの努力があって、私たちは学校に来ることができます。
- ② は「雪はこわい」です。その写真はどこが「こわい」のか分かりますか？そうですね、皆が言ってくれたように、雪が落ちそうですね。実は雪の下には厚い氷があります。
- ③ は「雪は証拠を残す」です。中庭の池のそばに足跡がありました。そうですね皆さんが言っているように、私もこれは鳥の足跡だと思います。それも大きい鳥ですね。キジかな？池の魚をねらった白サギかな？と考えてしまいました。
- ④ の「証拠」は理科の岩石園で見つけた足跡です。足が揃っているのが野ウサギのようです。
- ⑤ は「雪は通った時間が分かる」です。この2つの人間の足跡を見ると、この場所を通った時の違い、どちらが古いかははっきり分かりますね。
- ⑥ は「雪の何で？」です。学校の3mも高さのある擁壁に雪があります。3mも雪は積もってはいないですね。では何故、擁壁に雪はあるのでしょうか。そう、言ってくれたように、先生も雪が降った夜に、風がビュウビュウと吹いていたのではないかと考えました。
- ⑦ は「雪で形がはっきり」です。校庭の桜に木は暗がりでも形がはっきりしていました。
- ⑧ は「雪はきれい」です。松のてっぺんの雪が解けて下に落ちると、松の木の全体に「つらら」ができました。松の木全体がキラキラ輝いていました。
- ⑨ は「雪の形で暖かさの違いが分かる」です。同じ屋根でも、少しの違いで残っている雪の形がずいぶん違いますね。



③ 白サギ？の足跡



⑥ 3mの高さに雪??

図書館に4冊の絵本を買っていただきました。「科学絵本」という分野の絵本で、子どもから大人まで楽しめます。作者の甲斐信枝さんは86歳のおばあちゃんです。毎日、家の近くの空き地や畑に出向いて、発見したことを絵本にしています。手に取って見てください。



学校評価アンケートのまとめ

11月に実施の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。一つ一つの御意見を大事にし、今後の活動に生かせるように教務会や職員会で話し合いをしました。「学校評価アンケートまとめ」をご覧ください宜しく願いいたします。